

第 1 回最終提言作業部会（2002.9.12 開催）結果報告	2002.9.18 庶務発信
開催日時：2002年9月12日（木） 16：50～18：00（委員会終了後） 場 所：ぱ・る・るプラザ京都 6階 会議室5 参加者数：委員6名	
1 検討内容および決定事項 最終提言の作成方針について ○体制等について ・今本委員にリーダーに就任頂くことが確認された。 ・WGリーダーが作業部会を欠席する場合は、WGメンバーから代理をたてて出席して頂く。 ・計画アセスメントや住民意見聴取など計画策定、推進に関して専門性の高い山村委員に、作業部会メンバーとして参加頂くようお願いする。 ○今後の進め方について 今本リーダーより以下の事項が提案され、了承された。 ・スケジュール的に迅速なやりとりが必要であるため、作業部会メンバーのメーリングリストを作成し、メールでの意見交換を活発に行いながら進める。 ・最終提言とりまとめに対して随時各委員から意見を頂けるよう、作業部会の内容は全委員に発信していく。 ・とりまとめ案作成に関しては、庶務が中間とりまとめや今までに出された意見をもとにたたき台を作成し、章ごとの担当主査がチェックしていく。作業部会メンバー以外にも主査を依頼することを予定する（WGでの検討部分はWGメンバーにも担当頂く）。 ○次回作業部会に向けた作業 ・最終提言目次案（第14回委員会資料2-2）の構成について、項目のたて方、内容の分類、新たに追加すべき項目、などを再検討する。担当者は寺田委員、梶屋委員とし、山村委員にも支援をお願いする。 ・庶務は順次、可能な部分のとりまとめをしてたたき台を作成し、作業部会に提出する。 ○「中間とりまとめへの一般からのご意見」の反映について ・「中間とりまとめ」に対して寄せられている多くの一般意見については、最終提言とりまとめに際して作業部会等で出来るだけ検討する。 ・相反する意見もあり、全てを反映することは難しい。また、寄せられた意見の取り扱いはずしも数の多少には左右されない。 今後のスケジュール ・次回作業部会(9/28)では全体の目次構成を検討し、各章の主査を決定する。 ・10/10の作業部会にて、WGでの検討を反映させて提言の最終案を検討できるよう、9月末までにWG結果を報告頂く。 以上	

このお知らせは委員の皆様主に主な決定事項などの会議の結果を迅速にお知らせするため、庶務から発信させて頂くものです。